

CR-V が誕生から 30 周年を迎える ～グローバルで累計販売台数が 1500 万台を突破～

Honda がグローバルに展開する SUV「CR-V」は、1995 年の初代モデル発表から本日で 30 周年を迎えました。日本での発売を皮切りに、現在では約 150 カ国のお客様にご愛用いただき、累計販売台数は 1500 万台^{※1}を突破しています。



CR-V 30 周年ロゴ

CR-V 30 周年特設サイト：<https://global.honda/jp/CR-V30th/>

CR-V は「Comfortable Runabout Vehicle」という名の通り、快適性と高い機動性を兼ね備えた革新的なモデルとして 1995 年に日本で誕生し、30 年にわたり世界中で多くのお客様に愛され続けてきました。初代モデルは、人々の新たな生活の創造を支える「クリエイティブ・ムーバー^{※2}」というコンセプトのもと、都市での扱いやすさと使い勝手のよさ、快適性を兼ね備えた、都市型 SUV という新たなジャンルを切り拓きました。

その後も CR-V は、販売地域の拡大とともに、時代ごとのお客様のニーズに合わせた進化を続け、2024 年 7 月には、日本の自動車メーカーが発売するモデルとして初めて^{※3}、外部から充電可能なプラグイン機能を持つ燃料電池自動車「CR-V e:FCEV」を発売^{※4}。グローバル累計販売台数は今年の 8 月に 1500 万台を達成しました。直近 10 年間（2015 年～2024 年）の販売台数は Honda の四輪機種の中で最多となり、Honda の SUV ラインアップを代表する重要モデルに成長しました。

2022 年には 6 代目となる新型 CR-V を発売。快適な室内空間と 2 モーターによる力強い走りが特徴の SUV で、北米や中国を中心に多くのお客様にご好評をいただいております。日本での発売も予定しています。「Japan Mobility Show 2025」（プレスデー：10 月 29 日～30 日、一般公開日：10 月 31 日～11 月 9 日）の Honda ブースでは、日本での発売に先駆け、CR-V e:HEV プロトタイプをご覧ください。

Honda はこれからも、CR-V をはじめとする多彩なラインアップにより、多くのお客様の生活を豊かにするモビリティを提供していきます。

【CR-V の歴史】

■初代（1995年）：

Honda クリエイティブ・ムーバー第2弾モデルとして日本で発売。乗用車感覚の操縦性と広い居住空間を両立しました。リアドア内蔵テーブルなど独自の工夫を備え、「都市型 SUV」という新ジャンルを確立しました。1997年には米国での販売を開始し、その後は欧州やアジア地域にも投入。グローバルにおける Honda の SUV 本格展開の起点となりました。



「初代 CR-V」

■2代目（2001年）：

パッケージングを刷新し、室内空間の拡大や使い勝手を向上。北米や欧州に加え中国でも販売を開始し、Honda のグローバル SUV として世界各地で存在感を高めました。



「2代目 CR-V」

■3代目（2006年）：

従来スクエアなデザインから一新し、より洗練された都市型 SUV としてスタイリングを進化させました。2.4L i-VTEC エンジンや新開発のサスペンションにより走行性能を高めるとともに、静粛性や乗り心地にさらに磨きをかけました。



「3代目 CR-V」

■4代目（2011年）：

滑らかで高効率な空力ボディや優れた燃費性能と乗り心地に加え、居住空間や荷室も広がり、使い勝手も大きく向上しました。2011年にはグローバル累計販売 500 万台^{※1}を達成しました。



「4代目 CR-V」

■5代目（2016年）：

CR-V 初のハイブリッドモデルを設定。Honda の 2 モーターハイブリッドシステム「SPORT HYBRID i-MMD」を搭載した環境対応モデルとして、新たな歴史を刻みました。さらに日本では、CR-V として初めて Honda SENSING（ホンダ センシング）」を全グレードに標準装備し、安全・安心装備を充実させました。2018年にはグローバル累計販売 1,000 万台^{※1}を達成しました。



「5代目 CR-V」

■6代目（2022年）：

力強く洗練されたデザインと拡大された室内空間に加え、2 モーターの e:HEV による力強い走りで、北米・中国を中心に多くのお客様にご好評をいただいています。



「6代目 CR-V（北米仕様）」

■CR-V e:FCEV (2024年) :

日本の自動車メーカーが発売するモデルとして初めて^{※3}、外部から充電可能なプラグイン機能を持つ燃料電池自動車を発売^{※4}。北米や中国などで販売している6代目CR-Vをベースにすることで、SUVならではのユーティリティーやパッケージでお客様の多様なニーズにお応えしています。



「CR-V e:FCEV」

※1 Honda 調べ

※2 クリエイティブ・ムーバー：使う人の生活をより楽しく、豊かに広げていける「生活創造車」をめざしたホンダの新発想のクルマ。第一弾は1994年発売の初代オデッセイ

※3 2024年7月時点、Honda 調べ

※4 リース販売形式